

開催日時	平成26年10月30日(木) 午後6時30分～8時	開催場所	華川町公民館
質 問		回 答	
<p>≪男性・華川町在住≫</p>			
<p>1 市の事業の北部への偏りを感じるがいかがか。</p> <p>再質問 市長はそう言いますが、市民にはまだまだ北部、南部の意識があるのも事実。それを理解して市政を進めてほしい。</p>	<p>1 市民病院が北部にあるのは、前身が大津町立病院であることから、ご理解いただきたい。 新消防庁舎は、現在の消防本部と北部分署を統合し、市の中心に建設しています。 新図書館は、磯原東口にあり、災害公営住宅も大津、平潟、磯原と偏りはありません。道路も、ご説明したとおり、北部も南部も整備しています。 市を北部・南部に分ける認識はありません。(市長)</p> <p>承知しました。(市長)</p>		
<p>2 市民病院と家庭医療センターの関係についてお聞きしたい。</p>	<p>2 家庭医療センターは中郷多目的集会所に隣接して建設します。建設費用は3億円です。 また、筑波大学から3名の医師が派遣され、うち2人がこの家庭医療センターに勤務します。 当センターは市民病院の附属診療所としての位置づけであり、外来診療、在宅医療を行います。また、家庭医の養成機関となることから筑波大学医学部との連携により安定的な医師の確保が期待できます。(市長)</p>		

開催日時	平成26年10月30日(木) 午後6時30分～8時	開催場所	華川町公民館
質 問		回 答	
<p>≪男性・華川町在住≫</p>			
<p>1 華川小の隣の旧幼稚園に除染作業により剥いだ土が置かれています。除染作業から3年が経ち、シートも破れ土が露出している所もあるので、覆い等の対処してほしい。子どもたちが安心して通える環境を作ってほしい。また、その汚染土についてどのように考えているかお聞きしたい。</p> <p>再質問 汚染土の移動ができないのは承知している。埋め立てや覆い等で対処してもらえればいい。 今の市長の説明だと、汚染土は、現在は基準値内だという説明と解釈しましたが、そうですか？</p> <p>再々質問 現状で基準値内なのであれば、危険の表示をはずしてほしいです。 基準値を超えているのであれば、覆いや埋め 立て等で基準値内にしてください。</p>	<p>1 除染作業対象は、0.23マイクロヘルト/時以上。汚染土は、他に持ち出せない決まりになっています。国の中間処理施設が決まればそこに運ぶこともできますが、ご存知のとおり現在決まっていない状況です。 その汚染土は、現在は0.23マイクロヘルト以下の数値になっていると思われませんが、露出しているとなると市民の心象からも対処が必要です。 覆い等の対処をし、数値的な安心をお示していきます。(市長)</p> <p>現状でも基準値内ですが、外間が悪いのも事実です。早急に対処します。(市長)</p> <p>担当課に早急に対処させます。(市長)</p>		
<p>≪男性・華川町在住≫</p>			
<p>1 華川小の汚染土を、除染の際のシートが見えないように覆いをしてほしい。</p>	<p>1 除染作業基準は、先ほどの市長の説明通り、0.23マイクロヘルト/時以上ですが、子どもたちによりよい環境を提供することから、学校については、0.19マイクロヘルト/時以上と基準を下げて除染作業を行いました。 汚染土への覆い等については、学校からの要望もあり早急に対処します。(教育長)</p>		
<p>2 学校の樹木の剪定をお願いしたい。学校の周りに桜の木などがあり、それが大きくなってしまっている。PTAで池の清掃などを行っていますが、その木からの落ち葉等で作業をしても追いつかない状況です。小さな枝等はPTAで剪定をしていますが、高いところは手に負えません。風通しのいい環境づくりのために市で剪定してほしい。</p>	<p>2 樹木の剪定については、中には記念樹などもあるため、学校と相談しながら進めます。(教育長)</p>		

開催日時	平成26年10月30日(木) 午後6時30分～8時	開催場所	華川町公民館
質 問		回 答	
3	水沼地区には防災行政無線が設置されていないので、ぜひ設置してほしい。設置場所に苦慮するような場合は、土地の提供をしてもいいです。	3	現在61基の防災無線を設置済みです。これは、津波対策がメインとなるため海側から整備してきました。山側に設置していない場所があるのは事実です。防災行政無線の設置については、これで完了ということではなく、設置していないところ、聞こえにくいところへ毎年5基程度増設していく予定です。(市長)
《男性・華川町在住》			
1	関本町小中一貫校や、石岡小の話(小規模校)の話が出ましたが、華川町も同様の問題を抱えています。学校再編については、関本町小中一貫校の状況を見てその後検討していくとの事でした。学校の規模や社会の流れ等で学校再編をせず、地域の特性等を考慮しながら進めてほしい。	1	わかりました。地域の皆さんともよく話し合いながら進めていきます。(市長)